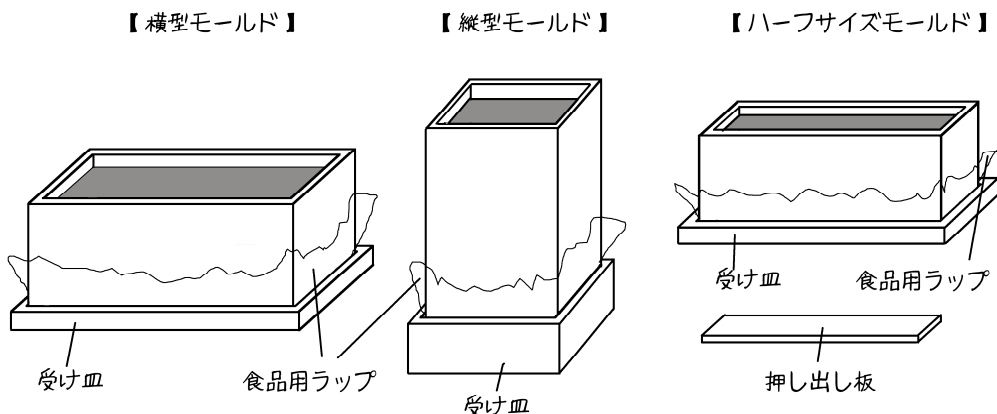
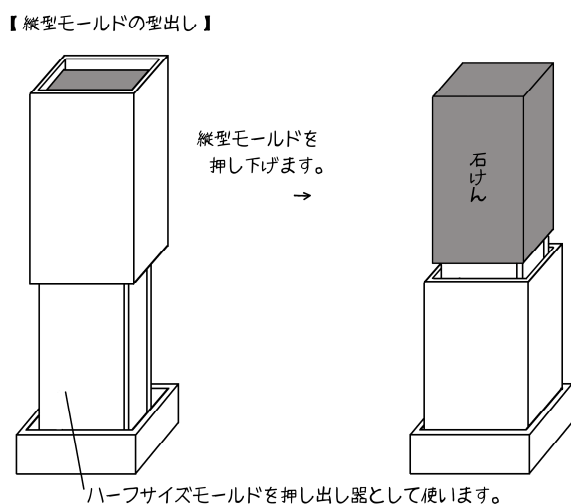
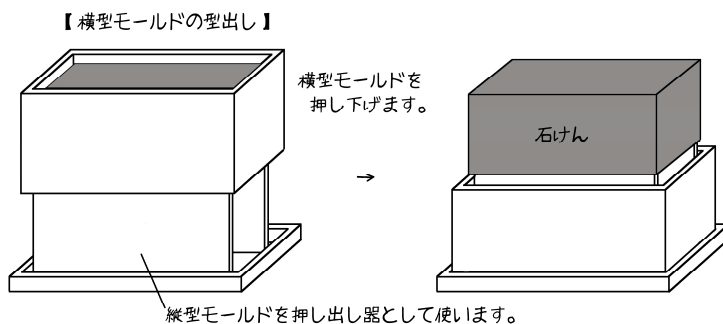


入れ子式アクリルモールド(7点フルセット)について

入れ子式アクリルモールドは、横型+縦型+ハーフサイズの石けんが作れます。
牛乳パックでいうと、2本半分の石けんになります。
横型モールドと縦型モールドは、どちらも牛乳パックと同じサイズの石けんができます。
必ず図のように、食品用ラップを型の底に敷いてから受け皿の上に置いてご使用ください。

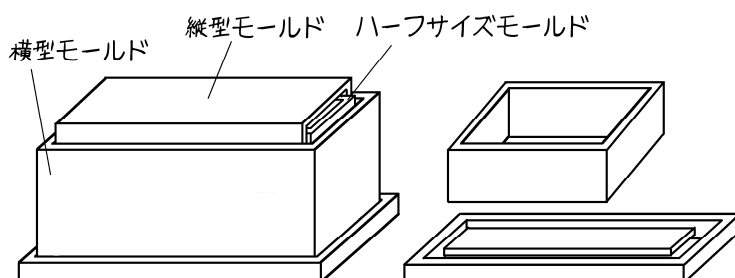


入れ子式アクリルモールドの特徴のひとつは、石けんの型出しが簡単なことです。
安定した状態で、安心して石けんを取り出すことができます。



※ハーフサイズモールドの場合は、押し出し板を石けんに当て、上から指で板を押すと簡単です。

入れ子式アクリルモールドのもうひとつの特徴は、収納スペースが少ないこと。
2本半分の石けん型なのに、ほとんど1本分の収納スペースですみます。
また、内部にホコリがつきにくいです。



ご使用上の注意

- 石けん生地を型に入れた後に、移動させる際は、必ず受け皿を持ってください。型だけを持つと、石けん生地があふれ出ます。
- 気温や保温状態、石けんに加えるオプションによっては、24時間の保温解除後に石けんが汗をかいていることがあります。場合によっては大量の水分がでていることがあります。その水分はアルカリ度が高いため手を荒らしたり、家具にシミを作ることがあります。石けんを取り出す際は手袋を着用し、古新聞の上などで作業してください。大量に水分が出ている場合には、型を手で持っただけでするりと石けんが落ちてくることありますのでお気をつけください。汗をかいた石けんはキッチンペーパーなどでやさしく拭いてから乾燥させてください。
- ご使用後は、スポンジなどを使用してきれいに洗ってください。
- アクリルは割れます。丁寧に扱い、落としたりしないようにしてください。
- 石けん作り専用型です。他の用途に使用しないで下さい。
- 主にコールドプロセス製法用の石けん型です。熱い石けん生地を入れると熱で変形・変色することがあります。

きれいな石けんを作るコツ

- 石けん生地を型に入れたあと、食品用ラップを上にもかけておくと空気が遮断され、石けんの表面に白い粉(ソーダ灰)が出にくくなります。
- 保温解除後、上と底の食品用ラップを外したら、上下逆にして受け皿の上に置くなどして、上面と底面が空気に触れるようにして1日以上置くと、型出ししやすくなります。
- 型出ししたら、できる限り石けんに触れずに1日以上そのまま置きます。すると表面の乾燥が進み、手で触れても指紋やほこりがつきにくくなります。
- 冬場の気温が低い時期は、鹸化が24時間ではなかなか終わらないので、2~3日保温を続けても良いでしょう。型入れ24時間後すぐに型出ししたりカットしたりすると、空気に触れた面全てにソーダ灰がつくことがあります。

…ゆっくり、あせらず、が、きれいな石けんを作るコツかもしれません。